

# 図書館と学校をつなぐ情報、物流ネットワーク

熊本市

Q1

熊本市域の学校に係る図書資料数及び一斉読書実施校数を教えてください。

校 種	学 校 数	図書資料数	一斉読書実施校数
小 学 校	81校	729,841冊	80校
中 学 校	38校	420,115冊	31校
高等学校	2校	59,012冊	1校

Q2

熊本市立図書館、公民館図書室の資料数について教えてください。

種	児 童 書 数	所 蔵 数
熊本市立図書館	292,843冊	900,936冊
公民館図書室（16室）	176,260冊	428,675冊

Q3

熊本市立図書館が行っている児童サービスについて教えてください。

- ・ おはなし会：0歳児、1～2歳児、3～5歳児、小学生（毎月各2回）
- ・ 童話コンクール（年1回）
- ・ おじいちゃんとおばあちゃんの赤ちゃん絵本講座（年4回）
- ・ 夏の特別おはなし会（年1回）……H20年度 人形劇
- ・ 子ども読書週間（子ども読書の日を含む）図書展（年1回）  
H20年度 赤毛のアン出版100年展
- ・ おはなしボランティア養成講座  
初心者向け：8回、幼児向け：5回  
ストーリーテリング：5回
- ・ おはなしボランティア研修（年2回）  
ボランティア登録者向け・わらべうた・語り実践
- ・ 子ども映画会（毎月1回）
- ・ 布の絵本作り教室（年1回）
- ・ おはなしボランティア派遣事業（年間随時）  
派遣先：子育て支援センター・小学校・保育園・幼稚園など



研修会の様子

Q4

熊本市域公民館図書室が行う児童サービスをいくつか教えてください。

図書室名	どのようなことを
中央・西部・東部・南部・北部・天明・飽田・五福・花園・秋津・幸田・清水・富合	おはなし会の実施（毎月1回～4回） ※対象を分けて実施の館あり ※乳幼児保護者への子育て講話実施館あり
中央・西部・東部・南部・北部・天明・飽田・五福・花園・秋津・幸田・清水・龍田・託麻・河内・富合	読書感想文・感想画コンクール関係の指定図書を全館1冊ずつは購入し、夏季休業中の児童生徒の図書室利用を促している。（夏）
富合	絵手紙教室（毎月1回）、こどもの日おたのしみ会（春休み、5月）、読書感想画・ブックレターコンクール（11月展示）、布の絵本作成（毎月2回）

## Q5

熊本市では、図書館、公民館図書室、学校間における情報及び図書資料のネットワークが構築されていますが、このことについて教えてください。

市立小中学校と市立図書館及び市立小中学校間に物流システムを構築して蔵書を共有し、一つの大きな図書館を形成する事業を展開しています。市立図書館内に学校図書館支援センターを設置し、学校間や学校と市立図書館の連携推進、学校図書館の支援を行っています。

(1) 読書活動推進ホームページ

市立図書館と各学校間で情報を共有し、また、図書に関する情報を発信しています。

(2) 調べ学習フェスタ

図書資料等を活用して、問題の捉え方やまとめ方等の技能を高め、科学的に思考し、問題を解決しようとする態度を養うことを目的に実施しています。

(3) 読書活動推進講演会

本を読むことが苦手な子どもたちに、おはなしを耳で聴き、本への興味を喚起させることを目的に開催しています。

(4) 学校図書館支援センターだより「本の散歩」

図書の配送に関する連絡事項、授業の単元に関する図書の紹介、学校図書館に関する情報等をまとめ、毎月発行しています。

(5) ブックリスト

子どもたちに読んでほしい本をテーマごとにまとめたA3版のリストを作成、学校図書館で掲示しています。また、授業等でも活用されています。

・いじめをなくしたいと思っている人の心に触れる本 (2007年12月)

・のぞいてみよう！生きものの世界 (2008年10月)



物語定期便



調べ学習フェスタ

### ヒト、モノ、情報の面からの支援

#### ◎ヒトによる支援

- ・司書業務補助員を全校に配置しています。
- ・学校図書館へ巡回指導員を派遣しています。
- ・学校図書館担当者を対象とした実務やシステム操作の研修を行っています。

#### ◎モノによる支援

- ・リクエスト便：市立図書館の資料の貸出や、学校間の相互貸借を行っています。
- ・物語定期便：全小中学校へ物語図書を貸し出ししています。1ヶ月間隔で学校間の図書を入れ替えるので、毎月別の本が回ってきます。

#### ◎情報による支援

- ・学校図書館システム  
資料の管理、貸出等を行うシステムで、図書館と学校間のネットワークを利用し、各学校から図書館や他校を横断した資料の検索もできます。

- ・学校図書館貸出カード

全児童生徒に配布している学校図書館貸出カードは、市立図書館等でも利用できます。

- ・電子会議室

学校図書館支援センターからの連絡、学校間の情報交換、資料の提出を電子会議室で行っています。また、各学校からの問合せやセンターからの回答も行われ、全学校で閲覧できます。

## Q6

この事例集を読まれるみなさんにメッセージをお願いします。

熊本市では、熊本市内の希望される小学校、子育て支援センター、保育園、幼稚園等へのおはなしボランティアの派遣をしております。また、子どもたちにおはなしされるグループへの絵本の読み聞かせのための講師の派遣もしておりますので、ご相談ください。(詳しいお問い合わせは、熊本市立図書館 (TEL096-363-4522) へ